

## タイ・トレーニングセンター設備視察・研修内容調査を実施しました

### 【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、経済産業省の委託（国際エネルギー使用合理化等対策事業・省エネルギー人材育成事業）を受けて、2016年7月21,22日の2日間、タイのトレーニングセンター（エネルギー省所管）を訪問し、本年度から始まる AJEEP（ASEAN JAPAN Energy Efficiency Partnership）新スキーム2のエネルギー管理士育成事業での実践研修に活用するため、ACE（ASEAN Centre for Energy）とともに建物・設備の確認と使用方法等についての協議を実施しました。

- (1) 新スキーム2の趣旨説明を実施し、研修センター活用の許諾を得た
- (2) デモセンター・トレーニングセンターの2つの施設を視察し、研修内容を確認した
- (3) タイ・エネルギー省・ACE（ASEAN Centre for Energy）と今後の進め方を確認した



デモセンター会議室での打合せ



全体集合写真



ミニプラント全景



タイ・エネルギー省本部での打合せ

タイ・エネルギー省に対して、新スキーム2による管理士育成研修の全体像とトレーニングセンターでの実践研修の位置づけについて説明。質の高いトレーナーを育成することにより、ASEANにおけるエネルギー管理士の資質向上に貢献する、という趣旨に賛同され、デモセンター、トレーニングセンターの活用について承諾を得た。

デモンストレーションセンター視察では、工場、ビル、住宅のセクター毎に照明・燃焼炉・空調・モータなどの54の省エネ要素技術が展示され、また、操作状況も可視化されており、省エネ診断の実践模擬に有効であることが確認できた。

JICAプロジェクトで設置されたミニプラント視察では、燃焼炉、バーナー、ボイラー、圧空などの設備とそれぞれのシミュレーションソフトが充実しており、実践研修に最適であることが確認できた。